

鹿屋体育大学倫理審査小委員会 オプトアウト書式

今回の研究の実施にあたっては、鹿屋体育大学倫理審査小委員会の審査を経て、許可を受けています。この研究が許可されている期間は、令和7年3月31日までです。

①研究課題名	中米グアテマラにおける野球普及の歴史と現状
②対象者及び対象期間	2023年12月にグアテマラ共和国のグアテマラシティでインタビューを行った野球普及に従事するJOCV（青年海外協力隊, Japan Overseas Cooperation Volunteers）隊員2名とグアテマラの野球リーグの選手5名、リーグ運営者4名
③概要	あまり野球の普及度が高くない中米グアテマラ共和国であるが、JICAが派遣するJOCVの「野球隊員」への累計数は非常に多い。しかし、歴史を紐解けばこの国には長い野球の歴史があり、近年は上位リーグへの選手供給を目的としたプロリーグも発足している。 そのようなこの国の野球普及の現状とそれに携わる日本のアクターについてフィールドワークを実施し、開発途上国に野球を普及させる意味を考察する。
④研究の目的・意義	中米グアテマラ共和国の野球の歴史と日本人による普及の現状についてフィールドワークを通じて明らかにし、開発途上国に野球を普及させる意味を考えることを目的とする。
⑤研究期間	2024年11月20日～2025年3月31日
⑥情報の利用目的及び利用方法（他の機関へ提供される場合はその方法を含む。）	グアテマラに発足したプロリーグの運営者とのオンラインでのやり取り、現地において実施したフィールドワークで取得した情報を利用する。使用するデータは、すでにその名が広く知られているプロリーグのトップ以外については、個人が特定されないように匿名化を行い、論文執筆などに使用する。
⑦利用または提供する情報の項目	組織運営、活動状況、フィールドワーク期間中にJOCV隊員、選手と対話した内容、インタビュー等
⑧利用の範囲	鹿屋体育大学 スポーツ人文・応用社会科学系・准教授 石原豊一
⑨研究試料・情報の管理について責任を有する者（お問い合わせ先）	鹿屋体育大学 スポーツ人文・応用社会科学系・准教授 石原豊一 Tel : 0994-46-4967 E-mail : t-ishihara@nifs-k.ac.jp
⑩事務局	鹿屋体育大学 研究・社会連携課 研究支援係 Tel : 0994-46-4871 E-mail : kokusai@nifs-k.ac.jp

以下は、過去に承認されたことがある場合

⑪承認番号	
⑫過去の研究課題名と研究責任者	